



まちかど インタビュー

Vol.42 渥美漁業協同組合の
皆さん

— 豊川河口の稚貝採取事業の取り組みとは。

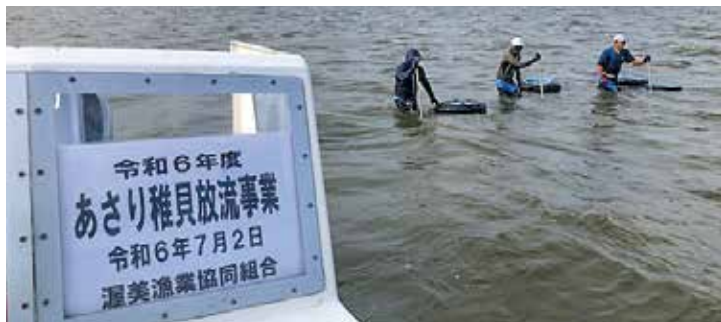
数十年前より、アサリの漁獲量が全国的に減少傾向になり、残念ながら我が地域も漁獲量が減少したため、愛知県と田原市の協力を得ながら、豊川河口の六条潟からアサリの稚貝を採取し、自分たちの漁場に運搬している。

— その取り組みによって期待される効果は。

- ① アサリの漁獲量アップを期待している。
- ② 稚貝を保護区で管理しながらの漁であり、親貝が残るため、産卵が期待できる。
- ③ 漁業者たちがさまざまなことを協議し、行動に移すことで、漁業者の意識改革も図られている。

— 現在のアサリの状況は。

年々、アサリの生息個体数が減っており、本年は過去にも例がないほどに不良で、漁業者は厳しい状況である。



— 漁場環境の課題については。

漁場を良い環境にするために課題となっているのは、アサリの天敵であるエイの駆除とツメタガイ及びその卵塊の駆除であり、この作業は昔から漁業者全員で積極的に取り組んでいる。

— 渥美漁業協同組合が目指す将来像は。

「育てる漁業」の確立を目指している。

— 「育てる漁業」の確立に向けた活動は。

- ① 新たなアサリの育成方法の確立。
 - ② 禁漁区や禁漁期間も含めた漁獲体制づくり。
 - ③ 渥美半島の魚介類のブランド化。
 - ④ 海の環境に対する調査研究（ブルーカーボンの取り組み）。
- 未来の漁業者たちの生活が安定し、安心して暮らせる環境になるよう「育てる漁業」を国と県と市と共に推進していきたい。



（聞き手）小川貴夫 令和6年6月取材



発行/愛知県田原市議会 編集/広報広聴委員会 〒441-3492 愛知県田原市田原町南番場30-1 ☎ 0531-23-3533 FAX 0531-22-5952

📄 <https://www2.city.tahara.aichi.jp/gikai/>

✉ gikai@city.tahara.aichi.jp

社会福祉法人 福寿園

【法人本部】田原市六連町神ノ釜 9-3 Tel 27-0008

愛と感謝と奉仕

- 養護盲老人ホーム 福寿園
- 特別養護老人ホーム 田原福寿園
- 地域密着型複合福祉施設 田原ゆの里
- ケアハウス パシフィック
- 特別養護老人ホーム 渥美福寿園
- 地域密着型複合福祉施設 花の里



田原福祉グローバル専門学校



募集

パートさん
しその葉の摘み取り作業

内職さん
しその葉の結束・パック詰め



（応募）まずはお気軽にお電話ください。

TEL 0531-37-0447

（有）前田園芸 田原市江比間町二字郷中45
自宅：TEL0531-37-0447

※財源確保のため、有料広告として掲載しています。広告については、田原市議会が推奨するものではありません。